

明中瓦版

発行 富田林市立明治池中学校

11月号 発行日 令和3年11月1日

2学期後半戦のスタートです

校長 西田和弘

2学期も早いもので折り返しの時期となりました。体育大会、3年生修学旅行、ミュージックフェスタと大きな学校行事が目白押しとなった2学期前半でした。これまで当たり前に行われてきた学校行事でしたが、コロナ禍の影響で様々な制約を課せられる状況が続いています。一方で、子どもたちに関わるすべての方の工夫や努力によって、一つひとつの取り組みを確実にそして着実に実施することができ、これまでの平常を少しずつ取り戻すための一歩を踏み出していると感じています。同時に、子どもたちはもちろんのこと我々教職員も、一つ一つの取り組みの大切さを改めて感じているところです。

さて、みなさまのご協力により10月27日(水)にミュージックフェスタをすばるホールにて開催することができました。ご来場いただきました保護者の皆様ありがとうございました。今回のミュージックフェスタは1年生、2年生にとって初めての合唱コンクールとなりました。また来場者の方の制限、学年ごとの入れ替え制の導入などの変更、そして子どもたちはマスク着用をした合唱とこれまでとは違った形での実施でした。

明治池中学校の良き伝統の一つであるこの合唱コンクールで子どもたちは何を感じ、どんな成長をしてくれたのでしょうか。

学校で行われる教育活動のすべては、その活動を行うことだけが目的ではありません。その活動を通して子どもたちに何を感じさせ、どのような成長を促すのかが大きな目的になります。

そのために学校は、子ども自身が持っている成長しようとする気持ちを大切に、子どもたちがこれまでに培ってきた資質・能力が発揮できるようにするために、子どもの資質・能力を「価値づけ」を行っていかなければなりません。この大人からの「価値づけ」が、子どもにとっては「自分らしさ」を自己認知できることにつながります。「価値づけ」→「自分らしさ」→「自己認知」→「価値づけ」のプロセスの繰り返しが子どもの資質・能力を伸ばすと考えます。

“Challenge! 進取果敢 MEIJIKE” を合言葉に!

小金台小・明治池中 【めざす子ども像】

「今と未来、社会でいきる自分らしさを」～すすんで「挑戦」 つづける「継続」 つながる「共生」～